



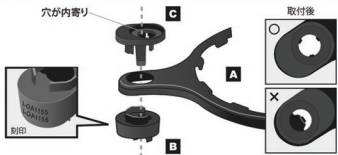
# アプサラス4 取付マニュアル【intel用】

パッケージに記載されているパーツリストを確認しながら、作業を進めてください。

！ご注意ください！

- 本製品はメンテナンスフリーの水冷クーラーです。お客様自身によるクーラーユニットの補充はできません。
- 電源の入れかたに気をつけてください。取り付けの際にはPCの電源を切りコンセントを抜いた状態で取り付けてください。
- 本製品の取り付けの際は、作業スペースの確保及び別途作業手袋等のご準備をお願いいたします。
- 本製品及び付属部品は、小さなお子様の手の届かないところに保管をお願いします。
- 取り付けの際には、本製品及びPC内部の裏面に必ずこの注意をご覧ください。
- 取付た戻し方法や取付方法は本マニュアルの取付た戻しをご覧ください。

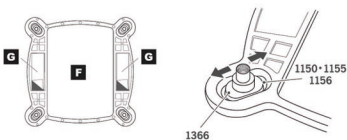
## 1 取り付け前の準備



①intel用リテンションリング【A】に、マウンター【B】とマウンターキャップ【C】を取り付けます。(全4ヶ所)  
マウンター【B】の刻印「1155・1156」が外側になるように取り付けます。

★LGA2011をお使いの方は、取り付けしたマウンターを回転させ「LGA1366-LGA2011-AM2/3」の刻印が外側になるようにしてください。

※LGA2011をお使いの方は、以下の作業は不要です。



②intel用バックプレート【F】のネジ受け(4ヶ所)をお使いのCPUに合わせて移動させます。  
③スポンジ【G】を2ヶ所に貼り付けます。

## 2 ヘッドユニットの取り付け



▲ヘッドユニットにはシリコングリスが塗られています。拭き取らないで下さい。

①リテンションリング【A】とヘッドユニットの形状を合わせて、両者を押し付けながらリテンションリングを時計回りに回転させるとロックされます。

※両者を押し付けながらリテンションリングを時計回りに回転させる。

LGA1366 / 1156 / 1155 / 1150

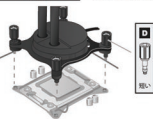


②LGA1366/1156/1155/1150では、取付けネジ【E】とバックプレート【F】を使用します。  
マザーボード裏面からバックプレートをセットし、ヘッドユニットをマザーボードに固定します。  
ネジは対角線の順番で少しずつ締めていくと、均一な力で固定できます。

▲ネジを強く締めすぎると、バックプレート【F】が破損してしまいます。ネジが回らなくなったところで止めてください。

LGA2011

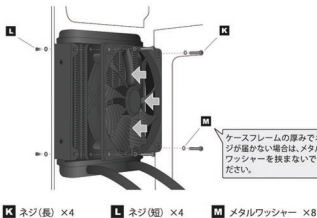
※LGA2011では、バックプレート【F】を使用しません。



②LGA2011では取付けネジ【D】のみでヘッドユニットをマザーボードに固定します。  
ネジは対角線の順番で少しずつ締めていくと、均一な力で固定できます。

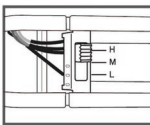
## 3 ラジエーターの取り付け

★ファンはラジエーターへ風を吹き付ける向きで取り付けてください。



K ネジ(長) ×4 L ネジ(短) ×4 M メタルワッシャー ×8

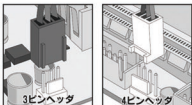
▲ネジを強く締めすぎるとラジエーターのフィンを痛めます。ネジが回らなくなったところで止めてください。



★切り替えスイッチ付き120mm PWMファン付属！

ファン回転数切り替えスイッチにより、  
H: 300 (±30%)~1500 (±10%) rpm  
M: 300 (±30%)~1150 (±10%) rpm  
L: 300 (±30%)~800 (±20%) rpm  
の3段階で設定可能です。

## 4 ポンプ用電源コネクタとファンコネクタの接続



①ポンプ用電源コネクタ(黒)とファンコネクタ(白)を、マザーボード上のファン用ヘッドピンに接続します。  
図のように4ピンヘッドピンにも接続が可能です。  
コネクタの切り欠きを合わせて正しく接続してください。

★付属の120mmファンを3ピンコネクタに接続した場合、PWMは機能せず、スイッチで設定した最大回転数で動作します。

▲ご注意ください

接続したポンプ用電源コネクタに対し、BIOSやソフトウェア上で何らかのファンコントロール機能が設定されている場合は、ポンプの能力を最大限に引き出すためにファンコントロール機能を無効にしてください。

ファンコントロール機能の詳細につきましては、マザーボードメーカー様へお問い合わせください。



Q: 取付け後に電源を入れたら、空気が入って水が結まるような異音が出たのですが？

A: 初回起動時は冷却水が安定していないため、音が出ます。そのまま使用頂き、冷却水を循環させると音がなくなります。

Q: 本体から「ジー」という音が聞こえます。故障でしょうか？

A: ヘッドユニットの動作音です。音が著しく大きい場合は、サポートセンターへお問い合わせください。



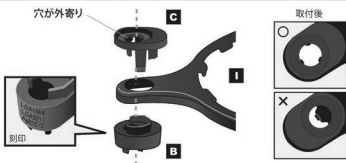
# アプサラス4 取付マニュアル【AMD用】

パッケージに記載されているパーツリストを確認しながら、作業を進めてください。

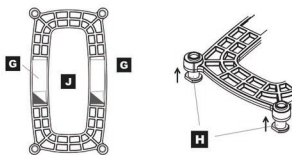
！ご注意ください！

- 本製品はメンテナンスフリーの高効率クーラーです。お客様自身によるクーラー内の掃除はできません。
- 電源の取れが心配なままで、取り付けの際にはPCの電源を切りコンセントを抜いた状態で取り付けを行ってください。
- 本製品の取り付けの際は、作業スペースの確保及び別途作業手袋等のご用意をお願いします。
- 本製品及び付属部品は、小さなお子様の手が届かないところに保管をお願いします。
- 取り付けの際には、本製品及びPC内部の損傷にご注意ください。
- 取った使用方向と接続方法は最大中程度の環境となります。

## 1 取り付け前の準備



- ①AMD用リテンションリング【I】に、マウンター【B】とマウンターキャップ【C】を取り付けます。(全4ヶ所)  
マウンター【B】の刻印「LGA1366・2011・AMD2/3」が外側になるように取り付けてください。



- ②AMD用バックプレート【J】に、ネジ受け【H】を4つ取り付けます。
- ③スポンジ【G】も2ヶ所に貼り付けて下さい。

## 2 ヘッドユニットの取り付け



▲ヘッドユニットにはシリコングリスが塗られています。拭き取らないで下さい。

- ①AMD用リテンションリング【I】とヘッドユニットの形状を合わせて、両者を押し付けながらリテンションリングを時計回りに回転させるとロックされます。

★両者を押し付けながらリングを時計回りに回転させます。

AM2 / AM2+ / AM3 / AM3+ / FM1 / FM2 / FM2+



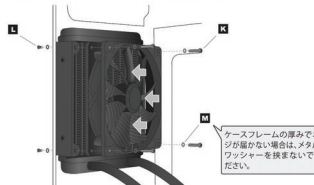
- ②AMDマザーボードでは、取付けネジ【E】とAMD用バックプレート【J】を使用します。

マザーボード裏面からバックプレートセットし、ヘッドユニットをマザーボードに固定します。  
ネジは対角線の順番で少しずつ締めていくと、均一な力で固定できます。

▲ネジを強く締めすぎると、バックプレートが破損してしまいます。ネジが回らなくなったところで止めてください。

## 3 ラジエーターの取り付け

★ファンはラジエーターへ風を吹き付ける向きで取り付けてください。



K ネジ(長) ×4    L ネジ(短) ×4    M メタルワッシャー ×8

ケースフレームの厚みでネジが緩かない場合は、メタルワッシャーを挟まないでください。

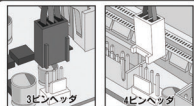
▲ネジを強く締めすぎるとラジエーターのフィンを痛めます。ネジが回らなくなったところで止めてください。



★切り替えスイッチ付き120mm PWMファン付属!

ファン回転数切り替えスイッチにより、  
H: 300 (±30%)~1500 (±10%) rpm  
M: 300 (±30%)~1150 (±10%) rpm  
L: 300 (±30%)~800 (±20%) rpm  
の3段階で設定可能です。

## 4 ポンプ用電源コネクタとファンコネクタの接続



- ①ポンプ用電源コネクタ(黒)とファンコネクタ(白)を、マザーボード上のファン用ヘッドピンに接続します。図のように4ピンヘッドピンにも接続が可能です。コネクタの切り欠きに合わせて正しく接続してください。

★付属の120mmファンを3ピンコネクタに接続した場合、PWMは機能せず、スイッチで設定した最大回転数で動作します。

▲ご注意ください

接続したポンプ用電源コネクタに対し、BIOSやソフトウェア上で何らかのファンコントロール機能が設定されている場合は、ポンプの能力を最大限に引き出すためにファンコントロール機能を無効にしてください。

ファンコントロール機能の詳細につきましては、マザーボードメーカーへお問い合わせください。



Q: 取付後に電源を入れたら、空気が入って水が詰まるような異音がありましたか?

Q: 本体から「ジー」という音が聞こえます。故障でしょうか?

A: 初回起動時は冷却水が安定してないため、音がします。そのままご使用頂き、冷却水を循環させると音がなくなります。

A: ヘッドユニットの動作音です。音が著しく大きい場合は、サポートセンターへお問い合わせください。